



Japan Arts Foundation
公益財團法人 日本文化藝術財團

平成 29 年度 『加藤定奨学金』 応募要項

応募期間：平成 29 年 6 月 1 日（木）～6 月 11 日（日）

■趣旨

公益財團法人日本文化藝術財團は、日本の伝統文化および現代藝術の保護、育成及び振興を図ることもに、日本の文化・藝術の普及向上にこれまで貢献してまいりました。その取組みの一つとして、育英事業を実施しており、藝術系大学に就学する学生に対し「日本文化藝術奨学金」「加藤定奨学金」の 2 種の奨学金給付を行っています。「加藤定奨学金」は經濟的支援に特化した奨学金として、対象を学部生のみとしております。

■選考方法

応募用紙、推薦書、認定所得額、その他提出書類を基に選考委員会において審査し、理事会にて決定。

■募集人数・奨学金

6 名 奨学金 30 万円／1 年間（平成 30 年 2 月、7 月の 2 回にわけて給付）

■対象

次の条件を充たす者

1. 国内の藝術系大学の 2 年生及び 3 年生に就学し、かつ次年度在籍予定者であること
2. 学業優秀、品行方正でありながら經濟的事由によって就学に支障をきたしている学生であること

※ 対象の大学は、国内の藝術系の大学・大学院で実技部門を設けている大学とする。
ただし、音楽部門は除く。

※ 当奨学金は他の奨学金との重複受給をみとめます。ただし、現在受給または申請中の他の奨学金で重複受給をみとめていない場合は、受給することができます。

■報告義務

奨学金の使途については一切聞いません。
卒業時に報告書を提出していただきます。

■応募受付期間

平成 29 年 6 月 1 日（木）～ 平成 29 年 6 月 11 日（日）【当日消印有効】

大学ご担当者様

- ・趣旨、応募資格をご理解いただいたうえで、各校 2 名までご推薦ください。
- ・学生による個別の応募は認めません。
- ・出願用紙が足りない場合はコピーして配布してください。
- ・メールで下記へご請求いただければ、データ（PDF）をお送りします。
e-mail > jimukyoku@jp-artsfdn.org
- ・応募書類については大学でとりまとめ、担当課より郵送でご提出ください。
◎郵送の際は、封筒に**「奨学金願書在中」と記入ください。**
- ・結果通知の送付先（大学担当者）について指定がある場合は封筒または送付状にて明記してください。
- ・提出先は募集要項の最後に記載しております。

■応募方法

応募者は規定の出願用紙①～④に必要事項を記入し、指定された添付書類を用意してください。

*応募書類は日本語で作成してください。

*応募書類に不備があった場合には選考対象外となりますのでご注意ください。

<提出書類>

出願用紙① 奨学金願書

すべての項目について記入してください。

各種証明書類については下記く添付書類>および次頁の「[参考] 所得に関する書類について」をご確認ください。

出願用紙② 出願理由・計画書

項目にしたがい、奖学金を希望する事由、制作・研究・発表の計画などを具体的かつ簡潔に記入してください。

出願用紙③ 制作・研究資料

制作系の場合は作品または作品發表時の様子がわかる写真(1～2点)および詳細(サイズ・素材・制作年月・コンセプト)、研究系の場合には論文(800字程度にまとめたもの)等、制作活動・研究活動がわかる資料を用意してください。資料は必ず枠内に貼付してください。複数枚を重ねて貼付、枠外にはみ出して貼付されている場合は、無効となります。

出願用紙④ 推薦書

在学中の学校の指導教員に記入(自筆で署名・押印)を依頼し、学校長が署名・押印し、推薦書を作成してください。

<添付書類>

在学証明書

在学中の学校の学長の発行するもの

成績証明書

在学中の学校の最新のもの

収入に関する証明書(すべてコピーを提出)

▶ 父母または家計を支えている方上位2名分の所得を証明する書類

▶ 障害者にチェックがある場合は療養手帳・障害者手帳・被爆者手帳いづれかの番号および認定された等級が記載されている部分のコピー

* 詳細は次頁の「[参考] 所得に関する書類について」でご確認ください。

* その他、上記証明書からは計れない特別な事情がある場合(災害等)

* は出願用紙②の「出願事由」欄に具体的に明記してください。

■結果発表

平成28年11月

選考結果は応募者本人と大学担当課に対して文書で通知します。

選考結果の理由に対するお問合せには応じかねますのでご了承ください。

■個人情報について

当財団は、本育英事業の応募により取得した個人情報を、選考の目的で利用し、この目的に必要な範囲を超えて利用せず、また当財団の委員および役員以外の第三者に提供いたしません。

■応募から給付までの流れ

応募 平成 29 年 6 月 1 日 (木) ~11 日 (日) 【当日消印有効】



選考委員会 奨学生候補者の選定

理事会 奨学生決定

決定通知 平成 29 年 11 月

給付① 平成 30 年 2 月

給付② 平成 30 年 8 月

○ 【参考】所得に関する書類について

※すべてコピーで準備してください。

家計支持者 2 名分 (1 名のみの場合は 1 名分) の収入に関する証明書を用意してください。

- 父母がいる場合 →父母それぞれの証明書 ※配偶者が専業主婦 (夫) の場合も証明書が必要です
- ひとり親の場合 →その人の証明書
- 父母がない場合 →父母にかわって家計を支えている人の証明書

※ 収入がない場合は収入がないとの証明書を提出してください。

※ 遺族年金・障害年金・生活保護費についても収入とみなします。証明できる書類を提出してください。

<提出する証明書>

現在の家計支持者に該当する以下証明書を用意してください。なお①の所得証明書は必須です。

① 市区町村が発行する所得(課税・非課税)証明書 ※取得できる直近の年のもの

○ ② 以下の条件にあった証明書

➤ 給与所得(会社員・パート・アルバイト等)

○

平成 28 年 12 月以前から勤務 源泉徴収票(確定申告をしている場合は確定申告書の控え)

平成 29 年新たに就職 年収見込証明書

2 カ所以上からの給与収入がある それぞれの源泉徴収票または確定申告書の控え

給与以外にも収入がある 確定申告書の控えまたは該当する証明書

➤ 給与所得以外

○

自営業・自由業 確定申告書の控え

年金(老齢・障害・遺族等) 源泉徴収票または年金振込通知書(年金額改定通知書でも可)

生活保護法による扶助費 保護決定(変更)通知

➤ 所得がない場合

○

昨年または今年退職 退職年月日が記載された源泉徴収票・退職証明書等

昨年または今年廃業 廃業証明書等

➤ 上記以外

○

特別控除に関する証明書

ひとり親世帯 特に証明書は必要ありません

障害のある人がいる世帯 障害者手帳のコピー、または要介護認定 5 であることがわかる書類

③

■奨学金選考委員

天野 喜孝 建築家／京都工芸繊維大学教授
木村 博昭 映画・落語評論家／(特非) ジャパン・フィルムコミッショング理事長
寺 研宏 現代美術家／東北芸術工科大学准教授
成 紀史 現代美術家／京都造形芸術大学教授
原 高史 現代芸術家／京都造形芸術大学教授
藤 由紀夫 現代芸術家／京都造形芸術大学教授

(敬称略 五十音順)

□専門委員

尼崎 博正 農学博士／京都造形芸術大学教授
聖司 博実 アナウンサー／古典芸能解説者
柏木 真貴アナウンサー／武藏野美術大学教授
西木 賢昌 デザイン評論家／森美術館チーフ・キュレーター
葛藤 純一 森美術館チーフ・キュレーター
片桐 宏輔 美術評論家／成安造形大学名誉教授
柏原 俊輔 東京国立近代美術館工芸課長
岡澤 伸尚 茨城県陶芸美術館館長
澤野 紀規 東京国立近代美術館工芸課長
方谷 俊太郎 作曲家／早稲田大学准教授
倉新 中根岸 映画監督／大有企画社長
花中 朝子 演芸プロデューサー／大有企画社長
根岸 吉太郎 プロデューサー／東北芸術工科大学学長
岸花 正雄 国立大学法人京都工芸繊維大学学長
吉澤 潤子 重要無形文化財（木工芸）保持者／日本工芸会理事
太郎 正雄 日本音楽研究家／聖徳大学教授
澤木 潔子 株式会社東京画廊代表取締役社長
澤山 豊津 山本 豊津

※今年度選考委員の専門からの応募の場合、専門委員に意見を求めることがあります。

(敬称略 五十音順)

提出前に確認を！

不備がある場合は出願が無効となります。
わからぬことがありますれば、必ず裏面の問い合わせ先へ連絡し、書類を準備してください。

出願用紙①～④

- ⇨ 指定の書式で用意できていますか？
- ⇨ 枠内からはみ出していたり、2枚以上の重ね貼りはしていませんか？

在学証明書

成績証明書

収入に関する証明書（すべてコピーで提出）

■提出／問合わせ先

公益財団法人 日本国文化藝術財団
〒160-0012 東京都新宿区南元町 13-7 (TEL) 03-5269-0037 (FAX) 03-5363-4837
(URL) <http://jp-artsfdn.org> (Mail) jimukyoku@jp-artsfdn.org